

Koumori Tsuushin Tenkou Formatt

Title

Author 1 · Author 2 · Author 3

■ 文中の引用文献は、以下にならって表記してください。

* 文献が複数ある場合は、出版年順に並べる。

例：…記録がある（阿部ほか 1994；佐藤・勝田 2005）。（×「阿部ほか, 1994」間にカンマは入れません）

* 同一年の文献がある場合は、著者のアルファベット順に並べる。

例（Oh et al. 1983；津曲・小島 1997；大沢ほか 2023；Sato et al. 2023）。

* 同一著者で文献が複数ある場合は、出版年順にカンマで区切って並べる。著者が3名以上で第1著者が同じ場合は、他のメンバーが異なっても同様に出版年順にカンマで区切って並べる。

例：…記録がある（阿部ほか 1994, 1995）。

* 同一著者で同一年の場合は、西暦年の後に小文字のアルファベットをつけて区別する。なお、著者が3名以上で第1著者が同じで同一年の場合も、西暦年のあとに小文字アルファベットを付けて区別する。

例：…記録がある（阿部ほか 1994a, b；佐藤・勝田 2005）。

* 著者が2名ときは上記例のようにナカグロ（・）で並列表記し、3名以上の場合は「ほか」とする（×「ら」）。英文の場合は「et al.」とする（et al. はイタリックにしない）。

例：阿部ほか（1995）によると… Sano et al. (2009)によると…

* Webサイトからの引用は、ほかに同様の情報源がない場合に限るようにする。その場合、「～である（URL: <http://～>；20XX年X月X日最終確認）。」のようにURLと引用の日付を本文中に明記し、巻末の引用文献には記載しない。

■ 本文の句読点は「、」「。」を使用してください。

■ 数字や単位（kmなど）は半角を使用し、単位との間には半角スペースを入れてください（ただし、℃、％はスペースなし）

■ 報告の場合、項目は以下のようにしてください。ただし、紀行文などはこの限りではありません。

はじめに

調査地および方法

結果と考察

1)

2)

今後の課題（ある場合は）

謝辞（「はじめに」の最後に入れてもかまいません）

引用文献

■引用文献は、以下にならって表記してください。

* 著者名のアルファベット順（筆頭著者が同一の場合は、単独の著者名を西暦年順に初めに置き、第2著者のアルファベット順でその後に続ける）に並べる。著者が同一の場合は年代順に並べる。

例：佐野 明. 2016. 三重県におけるコウモリ類の分布記録. 三重県総合博物館研究紀要, 2 : 9-29.

Sano, A. and Armstrong, K. N. 2015. *Rhinolophus cornutus* Temminck, 1835. In (S. D. Ohdachi, Y. Ishibashi, M. A. Iwasa, D. Fukui and T. Saitoh, eds.) *The Wild Mammals of Japan, Second Edition*. pp. 61-62. Shokadoh Book Sellers, Kyoto.

* 英文の著者名は「ファミリーネーム, ファーストネームのイニシャル. ミドルネームのイニシャル.」（例: **Corbet, G.B.**）と記し、2人の場合は **and** でつなぐ（×「&」）。3人以上の場合はカンマでつなぎ、最後の著者の前は **and** でつなぐ（なお、書籍の表紙や論文の冒頭に書かれている著者名は、ファーストネー

ム、ミドルネーム、ファミリーネームの順に書かれているので注意してください)。

例：Ohdachi, S.D., Ishibashi, Y., Iwasa, M. A., Fukui, D. and Saitoh, T. 2015. *The Wild Mammals of Japan Second Edition*. Shoukadouh Book Sellers, Kyoto, 506pp.

* 雑誌の号 (No.) や巻 (Vol.) はカッコをつけず、ページとともに 8:7-119. と表記する (「8号7-119ページ」の意)。巻がいくつかの号に分かれていて、通しページがない場合は 15(2):61-71. と表記する (「15巻2号61-71ページ」の意)。

* 単行本の発行者所在地は都道府県名ではなく、市町村名を記載。たとえば神奈川県逗子市の場合は「逗子」、東京都については23区の場合のみ「東京」とし、それ以外の市町村については、たとえば「町田」などと書く。

* 雑誌名は略さず書く。

■ その他、引用文献の書き方は以下を参考にしてください。

和文雑誌の場合

庫本 正. 1972. 秋吉台産コウモリ類の生態および系統動物学的研究. 秋吉台科学博物館報告, 8:7-119.

英文雑誌の場合

Funakoshi, K. 1991. Reproductive ecology and social dynamics in nursery colonies of the Natterer's bat *Myotis nattereri bombinus*. *Journal of the Mammalogical Society of Japan*, 15(2):61-71.

和文書籍の場合

阿部 永・石井信夫・金子之史・前田喜四雄・三浦慎悟・米田政明. 1994. 日本の哺乳類. 東海大学出版会, 東京, 195 pp.

三重県教育委員会(編). 1996. 三重県の近代化遺産. 三重県教育委員会, 津, 314 pp.

英文書籍の場合

Corbert, G.B. and Hill, J.E. 1991. *A World List of Mammal Species*. 3rd ed. Natural

History Museum Publications, London, 243 pp.

和文書籍の一部（章、項等）を引用する場合

船越公威．1991．コウモリ你的生活様式と適応．現代の哺乳類学（朝日 稔・川道武男，編），pp. 87-118．朝倉書店，東京．

英文書籍の一部（章、項等）を引用する場合

Kunz, T.H. and Hood. W.R. 2000. Parental care and postnatal growth in the Chiroptera. *In* Reproductive biology of Bats (E.G. Crichton and P.H. Krutzsch, eds.), pp. 415-468, Academic Press, San Diego.

（著者1 ○○○・○○（姓名のひらがな読み）所属／
著者2 △△・△△、著者3 □□・□□所属）